

令和6年10月11日

futbol y vida

Poco a poco ...
boco y boco ...



地区トップリーグ土俵際踏ん張り持ち返す!!

選手権 VS 武蔵 勝利を目指す!!

地区トップリーグは背水の陣で臨んだ最終戦に勝利し残留を決める!!

“K's football style”で、明日の選手権初戦 VS 武蔵 に挑む!!

10月になり一気に季節が秋に変わりました。日中の猛暑は無くなりましたが、まだまだ蒸すこともあります。この数日間は、朝晩エアコンいらず。ようやくここに来て短い秋が訪れました。

先月、選手権予選二次トーナメント進出決定後、間髪なく三週に亘り地区トップリーグが行われました。昨年度、50期生の活躍のおかげで、10年ぶりに復帰した地区トップリーグでしたが、開幕戦の青稜高校によもやの大敗を喫すると、そこからリーグ前半戦はチームが上手く機能せずに1勝4敗1分けと振るわず、チームは降格争いに加わることになりました。選手権一次トーナメント後リーグ後半戦が再開され、残留のためには「残り三戦全勝!!」と強い気持ちを持って臨みました。三連戦初戦の正則学園戦では、幸先よく先制しましたが、ミスから失点し一度は逆転されます。しかし、後半、自力で逆転するもののまたしてもカウンターとセットプレーから失点し再逆転され、大切な初戦を3-4で競り負けました。これで、残留条件は残り二戦（ホームゲームのアドバンテージを活かしたい）を絶対に勝利することしかなくなりました。



⚽地区トップリーグ VS 正則学園⚽

背水の陣で臨んだ修徳戦は、今シーズン一番の激しい攻防のゲームとなりました。片倉が幸先よく先制しましたが、オウンゴールなど直ぐに修徳に逆転され突き放されます。ところが、前半終了間際に一点差に迫る歳森（3年）のゴールは、後半の逆転劇の口火に繋がる値千金のゴールとなりました。後半10分に、横溝（3年）、栗田（2年）が立て続けにゴールを決め一度は逆転。しかし、途中から投入された右サイドの選手にゴール奪われ再び逆転されます。ここまでは前節の正則学園戦と同じ展開ですが、残留の懸かったこのゲームはここから勝負強さを見せます。オーバーラップして駆け上がり攻撃参加した狩集（3年）がゴールを決めて同点に。更に攻撃の手を緩めない片倉は終了間際にPKを獲得。プレッシャーの懸かるこの場面で横溝（3年）がしっかりと決め、その後の修徳の反撃を抑え勝利を収めました。



⚽地区トップリーグ VS 修徳⚽



背水の陣で挑んだ終盤戦、駿台学園に完封勝利し残留を決める!! 暫定的ですが...

10月5日(土)、朝から断続的に雨が降りグラウンドがぬかるんだ中、リーグ最終戦VS **駿台学園**が行われました。相手はオール三年生、こちらは選手権直前最後の公式戦。お互い残留を懸けた最終戦は、雨の中で意地と意地のぶつかり合いの激しい闘いとなりました。

グラウンドコンディションの影響もあり、お互いロングボールの多いゲームとなりました。開始早々決定的なチャンスを迎えましたがシュートがGKとポストに阻まれます。しかし、前半4分に**北浦(3年)**相手DFの背後に出したボールにこの夏成長した一年生FW **小川(1年)**が反応しGKの頭越しに先制点を決めて優位に立ちました。引き分け以上の結果を求められる駿台学園は、このゲームで高校サッカーのラストゲームとなる三年生がここから火がついてゴールを目指し圧力を仕掛けてきます。この日は片倉の集中力も高くしっかりと相手の攻撃を跳ね返し、一進一退の攻防が続きましたが簡単にチャンスを作らせません。1-0で前半を折り返し、勝負は後半の45分間に委ねられました。

後半に入ると、相手は攻撃陣の交代カードを切り、流れを変えようとします。しかし、少し足が止まってきた相手DF陣に対しチャンスを作ります。そして、迎えた後半11分にペナルティエリアにドリブルで侵入を図ると、相手のファールを誘いPKを獲得。これを、横溝が二試合連続で決めて2-0とリードを広げました。残り時間は30分ありましたが、チームは追加点で精神的に随分と楽になりました。しかし、決して受け身(守りの姿勢)にならず相手陣地に入り攻撃的なサッカーを展開し決定機を何度も作りますが、追加点は奪えません。相手も諦めずにカウンターからゴールに迫ります。このままスコアは動かずにタイムアップ。背水の陣で挑んだリーグ終盤を2勝1敗で勝ち越し、暫定的ですが来年度の地区トップリーグ残留を決めました。

選手権二次トーナメント二回戦 VS 武蔵 選手権はここからが本番、負けられない闘いが続く!!

9月15日(日)に三年連続で**選手権大会東京都予選二次トーナメント進出**を決め、組み合わせ抽選会で初戦の対戦相手が**武蔵高校(T4所属)**に決定してからこの期間は選手権で勝ち上がり目標である**ベスト8**進出に向けて全ての時間をサッカー一筋に費やしてきました。三週に亘る残留を懸けた地区トップリーグで厳しい公式戦を闘えたことは、選手権に向けていい準備になりました。そして「**東京で一番走って鍛えてきた!!**」確認もできました。

51期片倉高校サッカー部、今年は何処まで選手権二次トーナメントを駆け上がることができるのか?明日から始まる選手権は、出場チームや対戦相手は全て格上ばかりです。最も注目される選手権の二次トーナメントでは、



🏆103回パンフレット🏆

“K's football style” に拘ったサッカーで片倉旋風を巻き起こし、大舞台で少しでも披露できるように、勇猛果敢にチャレンジしたいと思います。応援宜しくお願いします!!

<選手権は高校サッカーの集大成!!お世話になった人、仲間のためにも駒沢に立つことを目標に走り続ける!!>